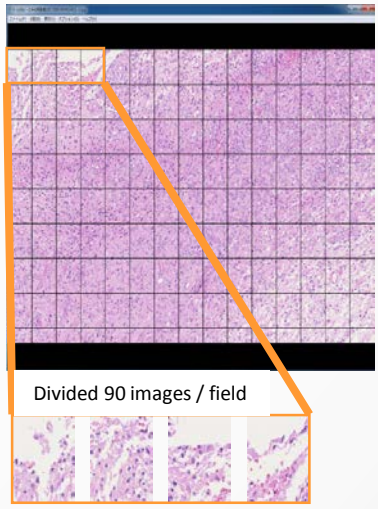
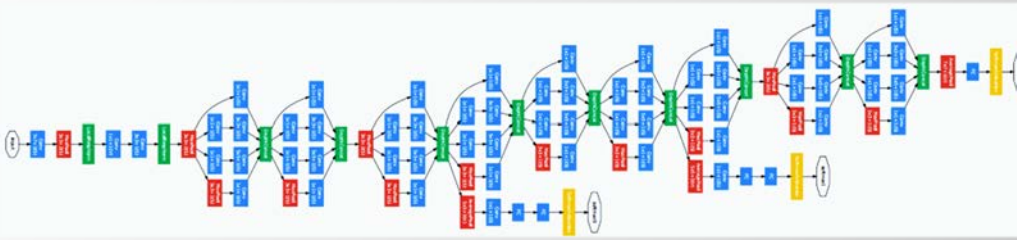
次世代病理技術講習会

日時：２０１８年６月２０日水曜　午後１時から（５時４０分終了）
場所：北海道大学医学部
参加募集対象・人数：日本病理学会会員・３０名
参加費：３０００円
主催：日本病理学会研究推進委員会
協賛：イルミナ株式会社、株式会社テンクー



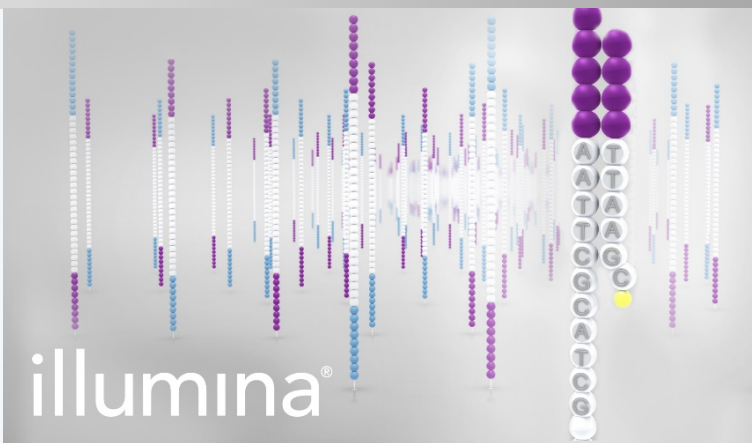
概要：近年がんゲノム医療においてがんの体細胞遺伝子変異解析/クリニカルシークエンスは欠かすことのできない技術となっています。また、今後人工知能AIによる深層学習（ディープラーニング）のシステムが、病理組織の画像診断に様々な形で関わるようになることが予測されます。本講習会は病理学会会員に次世代シークエンス（NGS）やAIの原理や基礎的事項を座学とドライの実技を通じて幅広く学び、次世代病理診断への理解を深めてもらうために企画しました。初学者歓迎です。



Xcoo [ténku:]

講習
①畑中　豊先生（北海道大学）：病理組織検体における核酸の品質管理
②石倉 清秀先生（イルミナ株式会社）：NGSの原理
③西原 広史先生（慶應大学）　：クリニカルシークエンスの概要
④竹内 賢吾先生（がん研究会）　：融合遺伝子診断について
⑤高阪 真路先生（国立がん研究センター）：NGSのゲノム解析レポ-トの読み方
⑥西村 邦裕先生（株式会社テンクー）：がんゲノム知識データベースの利用法
実習
⑦イルミナ社　　：NGSデータ解析の体験実技・解説
　　クラウドソフトを用いた癌のターゲットパネルの解析
⑧石川 俊平先生（東京医科歯科大学）：
　WSI(whole slide imaging) を用いた病理画像解析のディープラーニング体験

【申し込み方法】
上記QRコードまたは下記URLよりお申込みください。

http://patho2.med.hokudai.ac.jp/meetings
【申し込み期間】
２０１８年２月28日から３月１4日まで
（正午締め切り）
※応募多数の場合は所属や地域などが偏らないよう選考させていただきます。

次世代病理技術講習会事務局
事務局代表 田中伸哉、担当 石田雄介、秘書 松田愛子
北海道大学医学部腫瘍病理学教室内
（お問い合わせ）ngp@patho2.med.hokudai.ac.jp